

# なべしま新聞

いきな湯河原  
いなせなお宿  
江戸情緒あふれる

2006年1月号  
21

なべしま新聞/第21号  
発行責任者: 鍋島一博  
株式会社アイファースト  
〒259-0301 神奈川県  
足柄下郡湯河原町中央  
2丁目18番地2F  
電話 (0465) 60-4455  
FAX (0465) 60-4466



おんやど 恵様 湯河原町宮上361  
電話0465(63)3001



今でこそ旅行は当たり前の時代ですが、私が子供の頃(昭和三十年代)は家族旅行など出来ない時代でした。父は私が十歳の時、病で倒れました。今でもその瞬間をスローモーションのように覚えています。卓袱台を囲んでの家族四人の夕食、母が「お父さん、今度初めてのボーナスもらえるんだよ」と誇らしげに息子たちに話しました。父がお代わりと言って御飯茶碗を母に渡そうと手を伸ばしたときの事です。右手に持っていた箸が指から離れ畳に静かに落ちました。父の唇の端から茶が流れ落ちました。その日からは、私たちが家族の生活は一変したのです。



父が倒れるまでの幸せな一時期、家族旅行で伊東温泉に行ったことがあります。旅館というものに初めて泊まり、部屋に仲居さんが料理を運んでくれ、ふかふかの布団も敷いてくれました。お風呂も大きくて泳いだりしました。子供心に旅館で良いなあと考えたものです。後にも先にもこの旅館が唯一の家族旅行になりました。衣食住の面倒を、日常の喧騒から離れ、快適な旅行のお手



恵さん 近代的な様相からするとホテルのような感じがするのですが、

エントランスからロビー、お部屋に至るまで純和風です。近代建築でありながら、そこはかとなく江戸情緒を感じさせる安らぎの空間とでもいましょうか。お風呂は大浴場となっており、露天風呂とサウナを併設しており、貸し切り風呂もありです。お客様のどんなにも安心してご利用できるように、バリアフリーにも配慮しています。また、ハンディキャップを持つお客様にもご年配のお客様にもきめ細かい配慮をしています。貸出用車椅子、車椅子兼用エレベーター、身体障害者用個室トイレ、手すり付男子小用トイレ、宴会場への段差にスロープがあり、大浴場へ行く際の階段にイス式階段昇降機、各場所に手すりを付け、エレベーターや電話機に点字表示があり、簡易筆談機、車椅子の方にも利用しやすいユニバーサルデザインソファ、自動販売機も設置しています。



広々としたロビーとフロント

恵さんは、昭和十九年の創業と聞いております。沿革と現状を現在の社長、室伏学氏にお聴きしました。(以下に記します。)

湯河原温泉の老舗湯治宿「ままねの湯」を経営する室伏勇次郎の三男、室伏良平が、分離独立する形で、現在の地に客室五部屋の「恵旅館」を始めた。

昭和二十二年株式会社「恵」として法人化、近隣の用地を買収しながら、増改築を繰り返し旅館規模を拡大した。良平は旅館協同組合設立の中心人物であり、旅館協同組合理事長や観光協会会長など業界の要職を歴任した。名実ともに湯河原温泉を代表する旅館に成長していった。

湯河原における「みかん狩り」や「海の家」は、良平が創始者であったといわれている。昭和四十年、別館「望峰閣」を新築し、昭和四十七年「恵ホテル」と改める。平成八年、本館「せせらぎ館」を新築し、「おんやど恵」としてリニューアルオープンした。現在の社長、室伏学は、創業者。



おんやど恵 庭園  
●眺めるだけで心を癒してくれます。

良平の長男、内蔵雄の長女、室伏ゆかりの夫であり、平成八年に異業種から参入した。女将室伏待子、内蔵雄の妻と若女将ゆかりとの三名で、一丸となつて旅館経営に取り組んでいる。

旅館経営は、究極のサービスをお客様に提供する仕事です。その意味で、「おんやど恵」さんの経営姿勢は湯河原温泉にとつて誇れるものだと思います。多くのお客様に宿泊していただきたいものです。



純和風の正面玄関

地域社会に貢献する事を目指して!

## アイファーストメンバー祭

趣味・・・辞書で言葉の意味を調べてみますと、おもむき、あじわい、情趣、また、これを理解し鑑賞する力とあります。人それぞれ趣味の内容は千差万別です。趣味をもっている人は、その人の人生を豊かにします。好きなことに打ち込んでいる人は、見る人に感動を与えます。打ち込むものがあることは素晴らしいことだと思います。なんの世界でもその道に入ると奥が深く、これが良いということとは決してありません。だから打ち込みます。

私は、社交ダンスを十八年踊っています。毎日が、楽しくて、楽しくて仕方がありません。一言で言えば、自分の人生を楽しめる年齢になってきたのかなと思います。楽しいこと、健康的にも、精神的にも非常に良く、ゆつたりとした気分になります。私の長い経験から具体的に社交ダンスの効用を箇条書きに挙げてみます。

- 一、姿勢がよくなるので年齢より3〜4歳は若く見られます。
  - 二、年齢に関係なく誰でも、いつでも楽しく適度な全身運動ができます。
  - 三、音楽のリズムに合わせて踊るので、情操教育に最適です。
  - 四、相手がいることにより、美的センスが養われます。
  - 五、ダンスを通じてたくさんの方と、友人、知人ができます。
  - 六、色々なステップを組み合わせて、リズムを取り出すための覚えなければならぬ脳みその活性化につながります。
  - 七、さらに上昇志向になりますと、競技ダンスがあり自分の目的に合わせて選ぶことができます。
- ご一緒に楽しく、We Dance?  
(文章・松原)



アイファースト営業 松原秀夫  
『静岡ダンス大会優勝』